

申し出徴収できました

坂井市立 B 小学校

冒頭

春江の A 小学校でも他校の例に漏れず一定数の集金未納者がいる。特に問題となるのが年度を跨いでしまう未納者である。ほとんどの家庭は年度末までに集金が集まるが春江東小学校には毎年、年度を跨ぐ未納者がいた。

その家庭の子どもは今年度 6 年生。後がない状況である。以下はその対策に奔走した春江の A 小学校事務職員の記録である。

経緯

ことは昨年度 2 学期頃にさかのぼる。前述の未納者については管理職も知るところであり、ある日

校長「3 学期就学援助どれくらい入る？(集金未納分)足りる？」

事務職「わかりません」

と答えたところから管理職との会話は進み、今回の取組はスタートした。

春江の A 小学校事務職にとって、実は長期滞納者に対応したケースは初めてのことではなく他市町の前任校では、集金の滞納があった場合、保護者の同意のもと児童手当から未納分を引き去ることができるシステムがあり、それを利用した集金未納対策を行ったことがあった。その話をなんとなく管理職にしてみると、「それ坂井市でもできないの？」となった。

児童手当の担当は子育て支援課。早速以下の 2 点を問い合わせしてみた。

Q1 児童手当から集金未納金額を徴収することは可能か？

Q2 坂井市でそのようなことをしている学校はあるか？前例は？

その回答が以下である。

A1 可能です。もちろん保護者の同意がいりますが。

A2 そんなことをしている学校はいません。前例もおそらくありません。

なんと。できるのではないか。しかし前例はなさ気。とにかく上記のことを管理職に報告すると、「できるのならやってみよう」となり、直接保護者と会って話そう、いつにしようか、というところまで話は進んだ。

ところが例の保護者、その話をしようとした矢先、集金未納額をまとめて持ってきてくださったのである。おう、でもよかった、これでおそらく年度を跨ぐ未納にはならない、となり上記のことは一旦お預けとなった。

しかし、ことはそううまくは運ばない。なんと年度末でその保護者は、またしても集金未納者になってしまった。そしてその滞納額は就学援助ではカバーしきれない額であった。結局年度を跨ぐ集金未納案件の発生である。

考案

集金未納という現実との戦いは勝手な思い込みや、自分に都合の良い解釈ではいけないことを知った。まして今回の対象者の子どもは今年度卒業してしまう。今年度は万全の対策が必要である。つまり、言い方は悪いが、保護者がいくら集金を滞納しようが絶対に未納分を回収できる態勢の確保が必要である。そして正にそれが児童手当から未納額を徴収できるという上記のシステムではないかと考えた。

実践

改めて子育て支援課の担当者の方に詳しく話を聞くと、上記の制度は「申し出徴収」というらしく、必ず児童手当を受け取る人物(今回の場合は保護者)から「学校から提示された集金未納額を児童手当から引き去ることに対する同意書」を書いてもらわなければならないことがわかった。あと市教育委員会を通して話を進めてほしいということで、学校教育課の給食費の担当者の方に窓口になってもらった。

申し出徴収の一番のハードルは保護者の同意である。これさえクリアできればもはや仕事は9割終わったようなものである(たぶん)。こちらも家族を持つ者として家庭の暮らしもあることは重々承知であるし、児童手当を引いてしまうということは、それにより金銭的になにかを我慢させてしまうことになるし、もしかしたらそれにより児童の健康で文化的な生活の質が…などと想像すると毅然としてお願いすることができるであろうか…いずれにせよ事務職員だけで同意がとれるとは到底思えない…担任にもお願いしなくてはならないだろうし管理職にもお願いしなくてはならない…さてどのようにしたら良いのだろうか…と熟考していたのだが、こちらの入念な思案を余所に教頭があれよあれよと話を進め保護者と直接会話をし、巧みな話術で同意書にハンコをもらってくれていた。これぞまさにチーム学校の力である。あとは児童手当が支給される間近になったら未納額をまとめ、学校教育課を通じて子育て支援課に報告するだけで良くなった。

効果

みごとに集金未納が解消された。気の滅入る年度末の集金取り立て業務から開放されたのである。これで6年生全員を晴れやかな気持ちで「卒業おめでとう!!」と送り出せる。こんな幸せなことは近年ではなかったのではないだろうか。担任も同様のようである。心なし顔の血色も良くなり、少しばかり声のトーンも上がり、鼻歌まで聞こえてきそうである。そして取り立て屋を呈していた職員室の一角も今では春の澄み渡る草原のように感じる。始まりは事務職員と管理職との何気ない会話だった。その会話を拾ってくれた管理職の方には惜しみない賞賛を送りたいが、坂井市の事務職員で誰も実行に移したことが無いであろうことをやってみよう、でやってしまった事務職員の行動力は坂井地区の事務職員全員が尊敬するに値するし、春江A小事務職員自身も是非自画自賛していただきたい…と集金未納が無いB小学校の事務職員は偉そうに思っているし未納があるって大変だなあと他人事でいたいとも思っているのである。

以上 申し出徴収できました 完